

【2020 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語Ⅱ - 1 (作業療法学科)		必修 (作)	1	2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
ジェイソン・デーン・スタージョン	C309	jsturjeon	水 10:00~17:40		
授業の目的・概要	<p>目的：基礎の英語を復習しながら英語力の基盤をつくる。作業療法に関連した表現、語彙を理解し、実際の現場を想定し、そこでコミュニケーションを取ることができるようにする。</p> <p>概要：課題学習、同時双方向型授業を通し医学一般、専門の作業療法に関連したトピックを取り扱う。これらのトピックに沿った文章、例えば症例や記事を読み理解する。会話文で語彙、表現方法を紹介し、学生が実際に英語で表現したり、英語で指示されたことを理解し動作に表す。</p>				
学習上の助言	ダウン症候群と関節炎の基礎知識を持つことで、このコースで紹介されているトピックを理解するのに役立ちます。				
教科書	English for Rehabilitation, Care & Support Part II Occupational Therapy Version 13 (配布)				
参考書	英英辞典、英和辞典				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	英語の名詞を可算・不可算名詞に分類できる。			HSU(1)	
②	複数形の S を正しく応用できる。			HSU(1)	
③	iPS の歴史と現在進められている研究について説明できる。			HSU(1)	
④	脳卒中の原因、症状と療法を説明できる。			HSU(1)	
⑤	脳卒中回復療法のための指示ができる。			HSU(1)	
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	オリエンテーション シラバスについての説明 (授業内容、成績評価法等) 授業の進め方について知る。	課題送付・提出・フィードバック	指示に従って教科書を読み、提供されたフィードバックに対して解答を確認します。	0.5	
2	課題を通して再生医学の語彙を学ぶ・複数形の文法ルール、可算名詞と不可算名詞を復習と確認する。	課題送付・提出・フィードバック	指示に従って教科書を読み、提供されたフィードバックに対して解答を確認します。	1	
3	Unit 1 の語彙を復習し、課題を通して複数形のよくある間違いを学ぶ。決定詞について学ぶ。	課題送付・提出・フィードバック	指示に従って教科書を読み、提供されたフィードバックに対して解答を確認します。	1	
4	課題を通して再生医学の基本について学ぶ。再生医学についてのビデオを見る。	課題送付・提出・フィードバック	指示に従って教科書を読み、提供されたフィードバックに対して解答を確認します。	1	
5	課題を通して幹細胞・胚性幹細胞・iPS 細胞、そしてそれらが現在使用されていることについて学ぶ。	課題送付・提出・フィードバック	指示に従って教科書を読み、提供されたフィードバックに対して解答を確認します。	1	
6	課題を通して幹細胞・胚性幹細胞・iPS 細胞、そしてそれらが現在使用されていることについて学ぶ。	課題送付・提出・フィードバック	指示に従って教科書を読み、提供されたフィードバックに対して解答を確認します。	1	
7	課題を通して、再生医療の最近の進展について学ぶ。	課題送付・提出・フィードバック	指示に従って教科書を読み、提供されたフィードバックに対して解答を確認します。	1	
8	Unit 1 の内容を復習し、教員からのフィードバックとまとめを聞き、Q&A セッションを行う	同時双方向型授業	テスト内容の復習をする	1.5	
9	脳卒中の語彙を学ぶ・命令形の文法ルールを復習と確認する。	同時双方向型授業	教科書 Unit 4 を予習する	1	
10	Unit 4 の語彙を復習し、命令形のよくある間違いを学ぶ。命令形文を練習する。	同時双方向型授業	教科書とメモを復習する	1	
11	脳卒中の基礎知識を得る。脳卒中の原因・種類とよくある症状を知る。	同時双方向型授業	教科書とメモを復習する	1	
12	脳卒中の回復ステージについて学ぶ。	同時双方向型授業	教科書とメモを復習する	1	
13	脳卒中患者を扱う際の命令文の使い方を学びます。F.A.S.T 脳卒中検出方法について学習します。	同時双方向型授業	教科書とメモを復習する	1	
14	CI 療法について学ぶ。	同時双方向型授業	教科書とメモを復習する	1	

【2020 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

15	Unit 4 の内容復習し、Q&A セッションを行う。期末試験の説明を聞く。	復習	採点してある試験を使い復習する	1					
試	筆記試験 達成度評価・評価のポイント参照								
達成度評価									
総合評価割合 (%)		試験 100	レポート 0	成果発表 0	ポートフォリオ 0	その他 0	合計 100		
総合力指標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70		
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0		
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0		
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0		
	コミュニケーション力	30	0	0	0	0	30		
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0		
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0		
評価のポイント					フィードバックの方法				
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点							
試験	①	✓	試験：前期で学んだことを試験範囲とする。(iPS についての知識、英語の複数形の知識、脳卒中の原因、症状、治療についての知識、脳卒中患者へのセラピーにおいて英語での指示能力) *試験は筆記試験です。				試験評価・答え合わせを行う		
	②	✓							
	③	✓							
	④	✓							
	⑤	✓							
	⑥								
レポート	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
成果発表	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
ポートフォリオ	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
その他	①								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
	⑥								
備 考									
<p>担当教員：◎スタージョン・ジェイソン</p> <p>教員の実務経験：英語教育の分野で 13 年の経験。</p> <p>実践的授業の内容：このクラスの内容は他の科目の内容を補完するもので、外国の医学雑誌に掲載された記事と論文を読むときに特に役立ちます。</p> <p>シラバスは将来変更される可能性がありますので、ご注意ください。また、期末試験は学校で行われることがありますので、感染の拡大を防ぐために、ご自身のマスクが必要になります。マスクを持っていない学生は、試験室に入室できません。遠隔授業では Teams を使った同時双方向型授業を行います。課題ダウンロードを行うので授業時は通信容量が無制限の WiFi 環境を奨励します。また様々な課題の提出期限は厳守すること。</p>									